

《研究だより》

2022年10月19日

町田市立南第一小学校

校長 安東 深雪

研究主任 橋本 陽子



「自己を知り、高め合う子」

を目指して no. 2

好天に恵まれ、子供たちが精一杯頑張り、活躍した運動会が終了しました。どの子も全力で取り組んだ運動会。児童の振り返りカードを読むと「精一杯の力を出せて楽しかった」「学年の仲間みんなの気持ちが一つになっているのを感じた」と達成感や満足感を感じる文章が多くみられました。

本校では、「自分自身のことをよく知ることを通して、自分の強みや弱みに気づき、互いに助け合いながら努力する子ども」を育てるためのキャリア教育の研究を行っています。キャリア教育とは、児童一人一人の社会的・職業的自立に向けて必要な能力を育てる教育です。近年、国際的な意識調査によると「自分に自信がない」「学んでいることが無駄だと思う」と感じる割合が高くなっているという結果が出ています。こうした現状を改善するために「学びと未来をつなぐ」「学びと実社会をつなぐ」役割を果たすのがキャリア教育です。

1学期の校内研究では、本校の子供たちの課題は何か、どんな力をつけさせる必要があるのかを繰り返し検討し、身に付けさせたい力を4つにまとめ、「夢4（ドリームフォー）」と名付けました。



人やかかわる力



課題をやりぬく力

夢4

ドリームフォー



自分を見つめる力



将来を考える力

これら4つの力が磨かれることで、自己肯定感が高まり「自分も友達も大切にし、自信をもって挑戦する」子どもを育てることができるのではないかと考えました。2学期には、これら4つのアイコンを黒板に掲示し、子供たちがいつも意識して生活したり学習したりができるようにしています。

9月21日（水） 3年4組 特別な教科道徳 研究授業

今年度最初の研究授業は、3年4組で行いました。今回の授業では、「人やかかわる力」「将来を考える力」の2つに重点を置き、みんなのために働くことの大切さについて意見を伝え合いました。2、3人で自分の考えを交流した際には、友達の意見に耳を傾け、自分の考えと比べてよりよい方法を考えようと熱心に話し合う様子が見られました。授業の終わりには、「今までは家の手伝いをあまりしていなかったけど、頼まれなくても手伝いたいなと思いました」と自分の生活に生かしていこうとする姿が見られました。



9月21日（水）研究授業の様子